



例会報告	第1010回	2015年1月21日
例会日	水曜日 12:30~13:30	
例会場	ハピオ2F	
創立	平成5年10月19日	
会長	白木 幸久	
副会長	佐治 清	
幹事	行木 隼人	
事務局	河東郡音更町木野大通西7丁目1 ハピオ木野内	

起立：向平 敏孝SAA 点鐘：白木 幸久会長 開会宣言：向平 敏孝SAA

会長挨拶

本日は第1010回目の例会に出席いただき、まことにありがとうございます。

前回は帯広クラブ様の3423回例会に、合同例会という形でもって出席することができました。例会の流れが多少異なっているところもありましたが、由緒ある例会を実体験でき、本当によかったと思っています。

年が明けてから、はや20日余りが経ちました。年の初めは「あけましておめでとうございます」の挨拶から始まりますが、ふだん朝起きて夜寝るまで、いろんなところで挨拶を交わしています。この「挨拶」という言葉は、もともと仏教語なのです。

「一挨拶(いちあい いっさつ)」とって、禅問答の場面で師匠が弟子と押問答して、その一言一句からその者の悟りの深さを験す、人との問答ということで使われ、それが転じて、お互いに取り交わす礼にかなった動作や言葉を「挨拶」というようになりました。

いずれにしましても、日常の暮らしを円滑にするには、まず挨拶から始めるのに限ります。挨拶は見知っている者同士、心を開いて相手にせまる、いわば暮らしの潤滑油みたいなものです。初対面の人でも、挨拶という第一印象によって、交渉の進み具合が左右されたりもします。まして、異文化における人々とも、敵意がないことを示しお互い心を通わすきっかけづくりになります。この習慣は昔から、どこでも行なわれている人間同士の自然な親しみ方でしょう。

挨拶がなくても、別にお互い困ることはないかもしれませんが、しかし、挨拶がなくなっていくと、油のきれた機械がいやな音を立ててきしむように、人間関係がギスギスしたものになっていきます。この頃、治安が悪くなり、住みにくくなっているのも、この挨拶が交わされなくなってきたからかもしれません。

言うまでもないことですが、自分から率先して挨拶を行うことで、相手からの親近感が深まります。挨拶は自分を鍛え向上させるための修行と考え、日常的な挨拶も気持ちを込めて行っていけば、毎日の生活も変わっていきます。クラブの内でも外でも、お互い大いに挨拶を交わしましょう。



ニコニコ献金

- 酒井 惇会員 ・ ・ ・ あけまして、おめでとうございます。
- 向平 敏孝会員 ・ ・ ・ 今年も宜しく申し上げます。
- 向平 敏孝会員 ・ ・ ・ 二人目の孫(姫)が出来ました。
- 野村 泰司会員 ・ ・ ・ 誕生日祝いありがとうございました。

第5回 クラブ協議会

2014～2015年度上半期報告



SAA報告 向平理事



クラブ会報委員会報告広瀬委員長



クラブ協議会司会行木幹事



プログラム委員会報告富田委員長



会計報告 阿部理事



ロータリー情報委員会報告棟方委員長



国際奉仕委員会 報告黒川委員長



十勝ロータリー奨学会報告田中副委員長



職業奉仕委員会報告平尾委員



出席委員会報告 村瀬委員長



親睦活動・家族委員会報告野村委員長



新世代ロータリー委員会報告中西副委員長



会長エレクト 田中理事閉会挨拶



米山記念奨学会報告酒井委員長

出席報告

出席委員長：長屋正宏

	例会数	計算に用いる会員数	ホームクラブ出席者	メイクアップ	欠席	出席率
前回	37	16				43.2%
今回	37	22				59.5%

次週からのプログラム

- 1月28日(水) 会員卓話 12:30～ (出席委員会)
- 2月 4日(水) 会員卓話 12:30～ (ロータリー情報委員会)
- 2月11日(水) 特別休会日
- 2月13日(金) 7クラブ合同例会(帯広5RC・芽室RC・音更)

例会案内

- 月曜日> 広尾RC: 日高信金広尾支店2F <水曜日> 音更RC: ハビオ木野コミュニティーホール <木曜日> 足寄RC: 足寄銀河ホール
- 帯広南RC: 北海道ホテル 帯広RC: ホテルノースランド帯広 清水RC: 清水町中央公民館
- <火曜日> 芽室RC: めむろーど2FセミナーホールII 上士幌RC: 川村会館 帯広西RC: 北海道ホテル
- 帯広東RC: 帯広ワシントンホテル <金曜日> 帯広北RC: ホテルノースランド帯広

発行元：音更ロータリークラブ 会報委員会

今月の会報担当者： 広瀬

広瀬、竹田、長屋、坂本、大和、佐藤、作田、黒川、平尾、田中、中西、高山